



美波町地域情報化

光ファイバー引込工事及び告知端末設置工事の負担金の軽減について

現在整備を進めている美波町地域情報化基盤整備事業における、住民の皆様への光ファイバー引込工事及び告知端末設置工事負担金について、次のように期限を設けて軽減することとしましたので、お知らせします。

①町内に住民登録がされている世帯（居住の実態がある方に限る。）

通常負担金・・・60,000円

特例措置 ●平成21年11月30日まで

・・・負担金 **0円**

●平成21年12月1日～平成23年7月24日まで・・・負担金 **30,000円(1/2軽減)**

②町内に事務所または事業所を有する個人または法人その他の団体

通常負担金 98,000円(告知端末あり)、66,000円(告知端末なし)

特例措置(平成23年7月24日まで) 1/2軽減

負担金：49,000円(告知端末あり)、33,000円(告知端末なし)

③その他(空き家・別荘など)

通常負担金 98,000円(告知端末あり)、66,000円(告知端末なし)

特例措置(平成23年7月24日まで) 1/2軽減

負担金：49,000円(告知端末あり)、33,000円(告知端末なし)

住民以外となる

②、③に該当する方からの申し込みを9月から受け付けています。申込用紙は役場総務企画課にありますのでお問い合わせください。

ケーブルテレビ及び光インターネットをご利用する場合は、必ず、町が行うこの工事を完了しておく必要があります。負担金0円の期間は11月30日までとなっていますので、お早めに役場まで申請を提出してください。

【お問い合わせ先】 美波町総務企画課 TEL 77-3616

● ゆきチャレンジ教室



～ 縄文時代の暮らしにふれて ～

2002年由岐田井地区で発見された縄文時代の遺跡から様々な生活道具やイヤリングなどのアクセサリなどが出土しました。その中には全国的にも珍しいものも出土しています。この田井遺跡を身近に感じてもらうため、8月20日にゆきチャレンジ教室『勾玉(まがたま)づくり教室』が由岐公民館で開催されました。

徳島県埋蔵文化センターから講師を招き、およそ5,500年前の人たちが作った勾玉(まがたま)を制作しました。地元田井地区をはじめ約30人の参加者があり、世界中でたった一つの自分だけの勾玉(まがたま)を夢中になって作っていました。

田井遺跡保有活用検討委員会

● 地域づくりインターン事業

～ 都会から大学生を迎え入れ！～

都市部から大学生を受け入れ、地域で様々な体験を行い、地域活性化について提言を行う若者の地方体験交流(地域づくりインターン)事業を今年も8月11日から26日までの間行いました。

今年は、新井梨奈さん(21)=青山学院大学3年、東京都=と、今井健太さん(21)=中央大学3年、東京都=の2名を受け入れ、体験調査及び成果報告を発表しました。

12日から24日までの間は、うみがめ博物館での体験勤務をはじめ、地域づくり活動への参加などを体験し、25日に成果報告をしました。

この成果報告では、観光や地域づくりの活動を大きな柱組みとして推進し、外部の人間の力と地域住民とが共同で美波町を発展させる必要があるなどの提言をしました。

受入期間中は、体験調査やホームステイ等で町民の皆様にはご協力をいただきありがとうございました。2名のインターン生からも皆様の温かさ感謝・感激していました。

